

1.庁舎の整備方法における評価結果

太字での評価軸は重点項目（配点+5点）

評価基準項目	評価軸	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
1.安全性・防災性	①防災拠点としての機能 <10点>	7.7	4.7	3.9	9.1
2.利便性	②来庁者の利便性を高めるための機能 <10点>	7.4	5.2	3.4	8.4
3.市民協働の拠点性	③市民との協働・まちづくりを勧めるための機能 <5点>	3.8	3.1	2.3	4.0
4.機能性	④議会運営を進めるための機能 <5点>	3.4	2.3	2.4	3.5
	⑤行政事務を効率的に行うための機能 <10点>	6.5	5.6	3.9	8.1
	⑥高度情報化に対応するための機能 <5点>	3.9	2.8	2.8	4.3
	(小計)	13.9	10.8	9.1	15.9
5.環境性	⑦環境と共生するための機能 <10点>	7.3	5.3	4.7	8.6
6.経済性	⑧庁舎維持管理・セキュリティに必要な機能 <5点>	4.2	3.0	2.1	4.4
	⑨整備コスト <5点>	3.1	2.6	2.9	2.3
	(小計)	7.3	5.5	5.0	6.7
7.地域性	⑩シンボルとしての庁舎 <5点>	3.4	2.5	1.9	3.8
8.将来性	⑪庁舎施設の更新に対する対応 <10点>	4.7	3.0	3.6	7.2
9.整合性	⑫関係法令の対応 <5点>	3.4	2.7	2.0	2.8
平均得点数		58.9	42.8	34.9	64.5

平均得点が最も高かったのは、「整備パターン4」（本庁舎及び東館を移転し、新庁舎を建設：64.5点）であり、評価者33名中21名が「1位評価」、6名が「2位評価」とした。次に、「整備パターン1」（本庁舎及び東館を全て解体し、集約した新庁舎を建設：58.9点）であり、評価者33名中11名が「1位評価」、19名が「2位評価」とした。

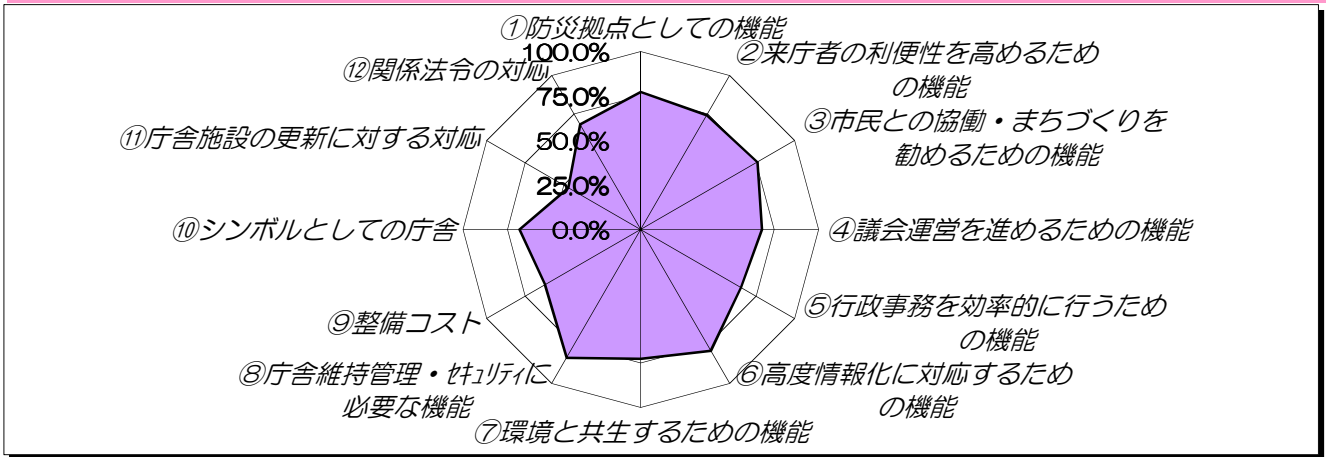
「整備パターン4」は、5つの重点項目（配点10点）とされた評価軸において、他の整備パターンに比べ、高評価となっている。特に『防災拠点としての機能』『環境と共生するための機能』において、評価が高い。

「整備パターン1」は、「パターン4」の次に、重点項目とされた評価軸の評価が高くなっている。また、『関係法令の対応』においては、各パターン中、最も高評価である。

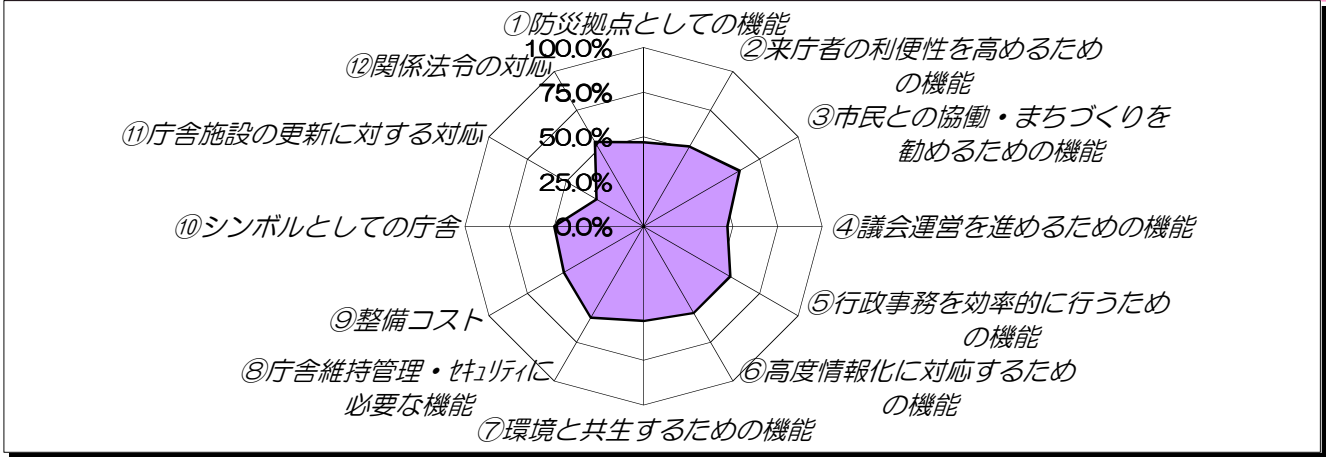
「整備パターン2」（新館を耐震補強により活用、本館と新館を集約した新庁舎を建設：42.8点）は、上位2パターンと比べ、全体的に低い評価となった。

「整備パターン3」（現在敷地や周辺市有地に、必要な面積分による分庁方式の新庁舎を建設：34.9点）は、上位2パターンと比べ、全体的に低い評価となった。また、『シンボルとしての庁舎』においては、評価が著しく低い。

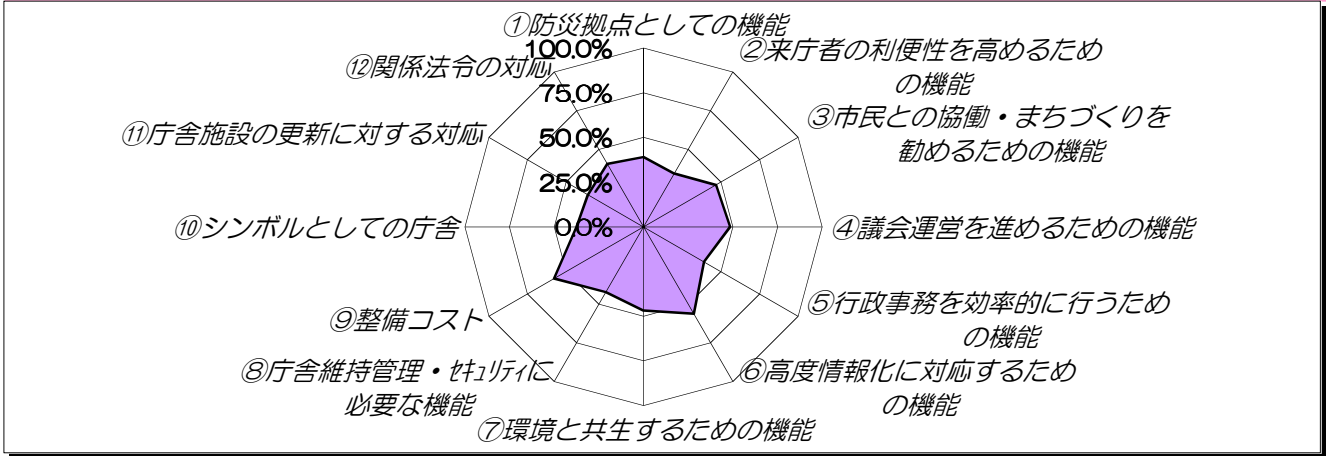
整備パターン1の評価結果（平均得点より）



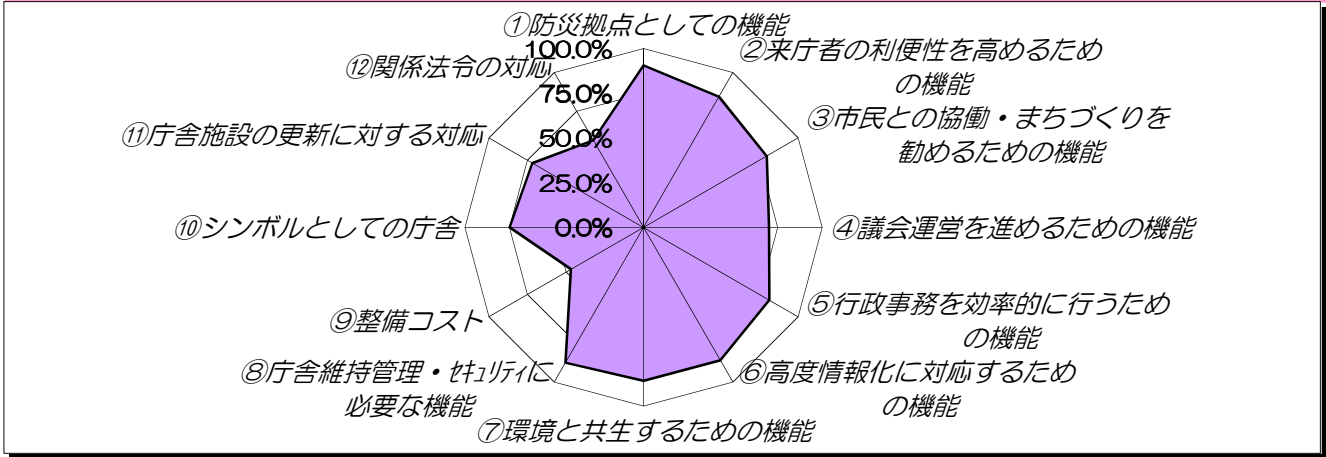
整備パターン2の評価結果（平均得点より）



整備パターン3の評価結果（平均得点より）



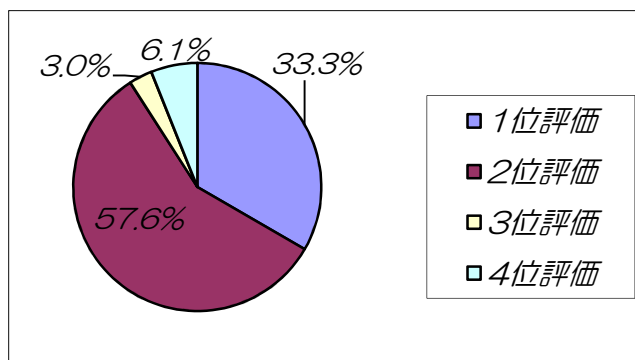
整備パターン4の評価結果（平均得点より）



2.各整備パターン毎の評価者人数割合について

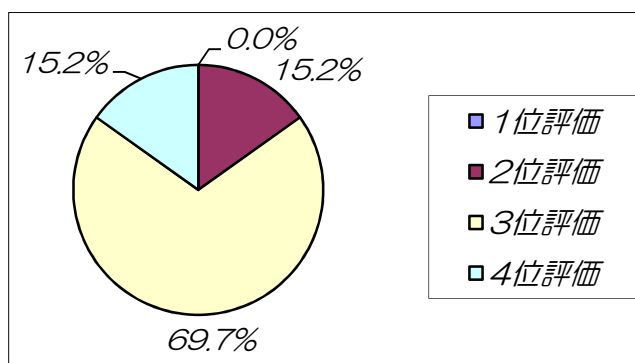
整備パターン1の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	11	33.3%
2位評価	19	57.6%
3位評価	1	3.0%
4位評価	2	6.1%
合計	33	100.0%



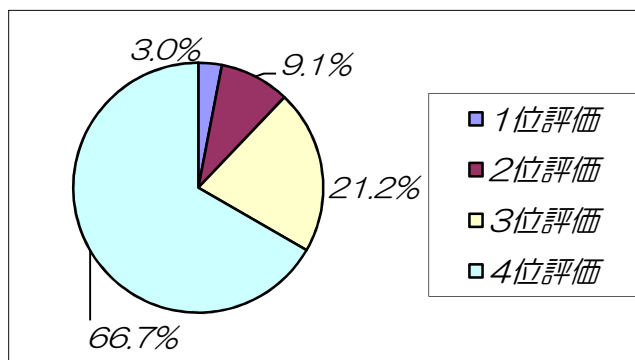
整備パターン2の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	0	0.0%
2位評価	5	15.2%
3位評価	23	69.7%
4位評価	5	15.2%
合計	33	100.0%



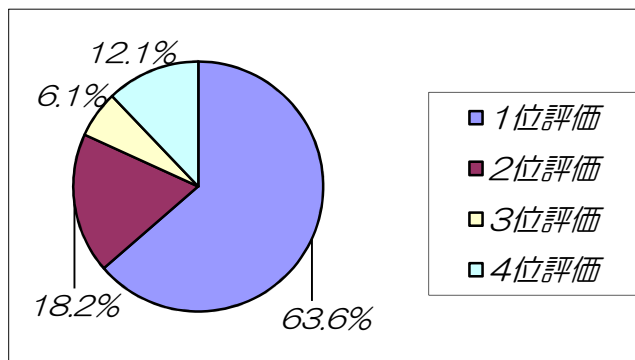
整備パターン3の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	1	3.0%
2位評価	3	9.1%
3位評価	7	21.2%
4位評価	22	66.7%
合計	33	100.0%



整備パターン4の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	21	63.6%
2位評価	6	18.2%
3位評価	2	6.1%
4位評価	4	12.1%
合計	33	100.0%



4.庁舎の位置における評価結果について

評価の視点	候補地No.1	候補地No.2	候補地No.3	候補地No.4	候補地No.5	候補地No.6
1.まちづくり <24点>	16.1	15.4	14.8	11.0	14.9	14.1
2.アクセス性 <18点>	13.1	13.2	10.0	7.1	11.5	12.2
3.環境性 <9点>	6.3	6.2	5.3	5.3	5.5	6.9
4.実現性 <21点>	14.8	12.3	9.9	12.8	11.6	15.9
5.防災性 <12点>	7.9	7.2	6.9	6.7	8.9	9.5
平均得点数	58.2	54.2	47.0	42.8	52.5	58.6

最も平均得点の高かったのは、「候補地No.6」（下水道事務用地：58.6点）であり、評価者33名中15名が「1位評価」、1名が「2位評価」とした。次に、「候補地No.1」（現庁舎敷地：58.2点）であり、評価者33名中12名が「1位評価」、10名が「2位評価」とした。

「候補地No.6」は、『環境性』、『実現性』、『防災性』において、候補地中、最も高評価である。しかし、『まちづくり』において、「候補地No.1」と比べ、低評価となっている。これは「候補地No.6」が「市街化調整区域」であるため、「市街地活性化及び発展性」が望めないためと思われる。

「候補地No.1」は、評価項目『5つの視点』において、他の候補地に比べ、バランスの取れた得点をしている。特に『まちづくり』をはじめ、『アクセス性』、『実現性』において、高評価となっている。

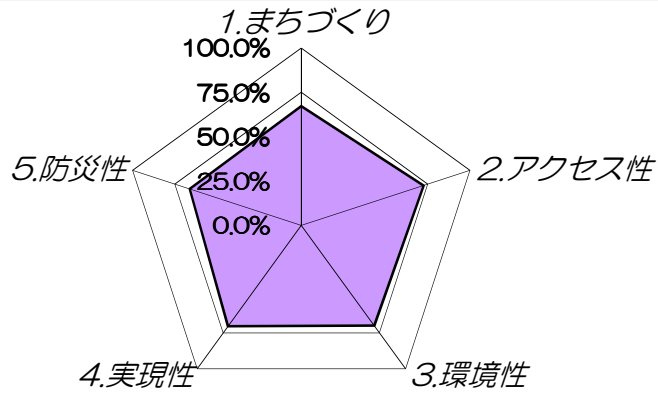
「候補地No.2」（文化ゾーン敷地：54.2点）は、平均得点3位である。上位2候補地と比べ、『実現性』、『防災性』が低評価となっている。

「候補地No.3」（JR駅東付近：47.0点）は、他の候補地と比べ、全体的に低評価であるが、特に『実現性』において著しく低評価である。

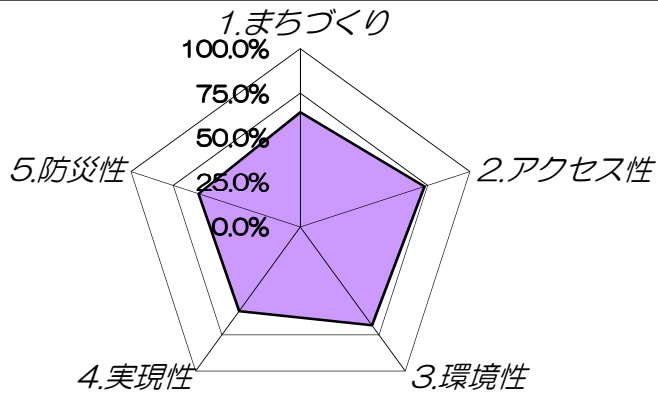
「候補地No.4」（旧野外活動センター付近：42.8点）は、他の候補地と比べ、全体的に低評価であるが、特に『アクセス性』において著しく低評価である。

「候補地No.5」（村井町交差点北側付近：52.5点）は、上位2候補地と比べ、『実現性』において低評価である。「候補地No.3」及び「候補地No.5」においては、市有地が無く、全て「用地買収」をしなければならないことが影響している。

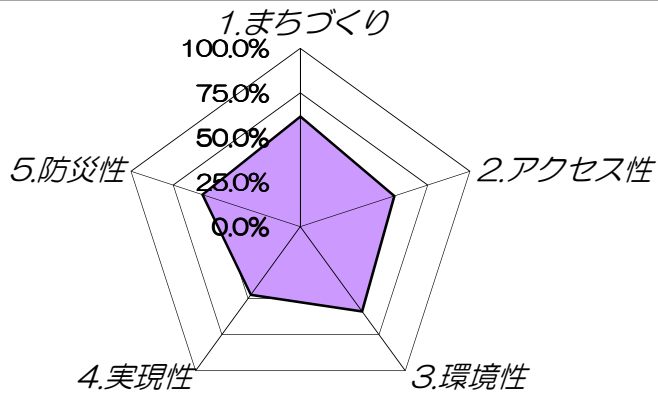
候補地1（現庁舎敷地）の評価結果



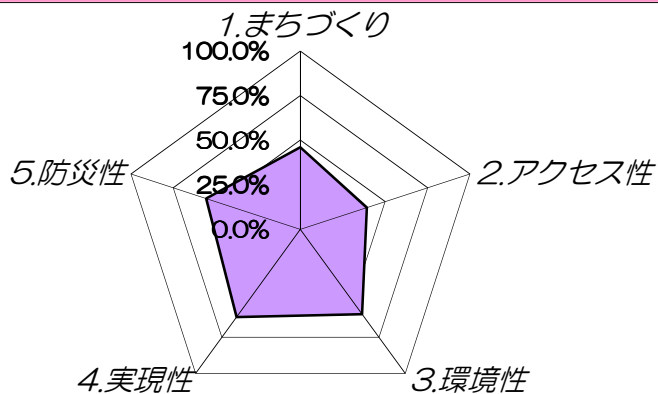
候補地2（文化ゾーン敷地）の評価結果



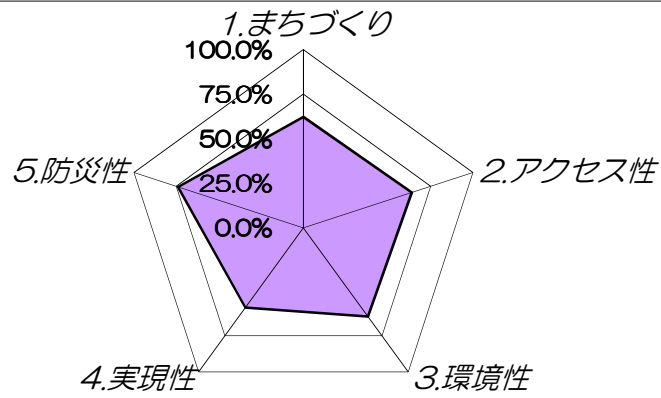
候補地3（JR駅東付近）の評価結果



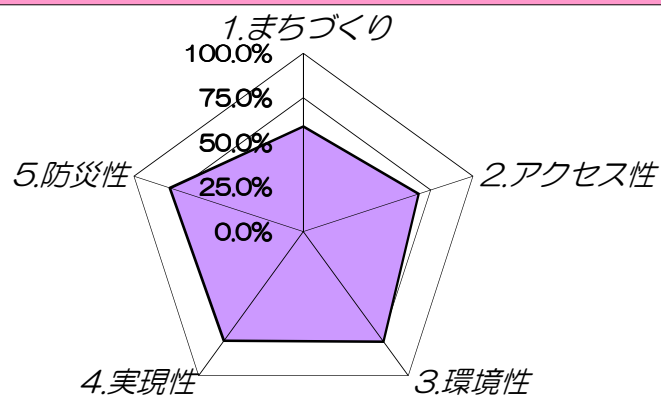
候補地4（旧野外活動C付近）の評価結果



候補地5（村井町交差点北側付近）の評価結果



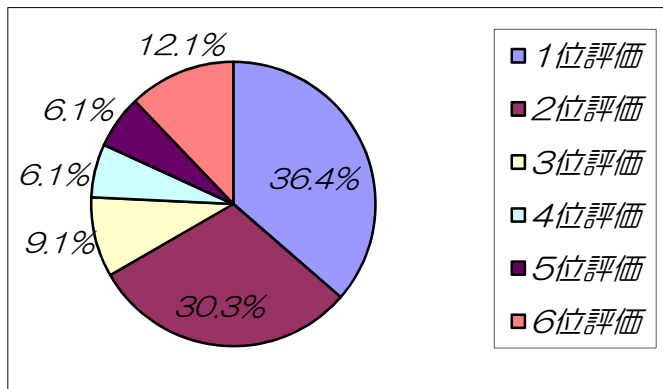
候補地6（下水道事務所用地）の評価結果



5.候補者毎の評価者人数割合について

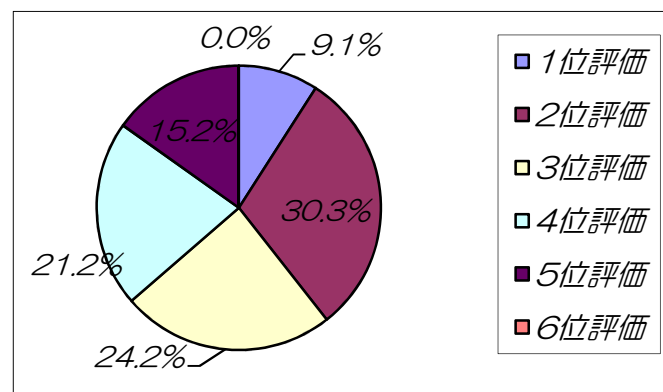
候補地No.1（現庁舎敷地）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	12	36.4%
2位評価	10	30.3%
3位評価	3	9.1%
4位評価	2	6.1%
5位評価	2	6.1%
6位評価	4	12.1%
合計	33	100.0%



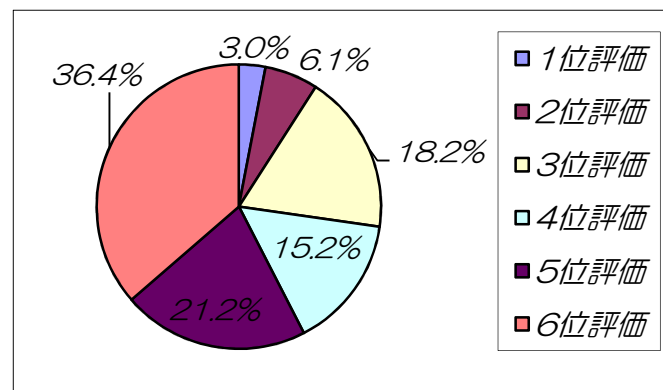
候補地No.2（文化ゾーン敷地）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	3	9.1%
2位評価	10	30.3%
3位評価	8	24.2%
4位評価	7	21.2%
5位評価	5	15.2%
6位評価	0	0.0%
合計	33	100.0%



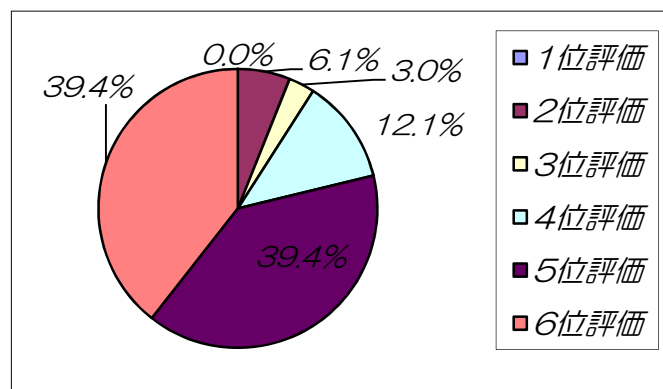
候補地No.3（JR駅東付近）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	1	3.0%
2位評価	2	6.1%
3位評価	6	18.2%
4位評価	5	15.2%
5位評価	7	21.2%
6位評価	12	36.4%
合計	33	100.0%



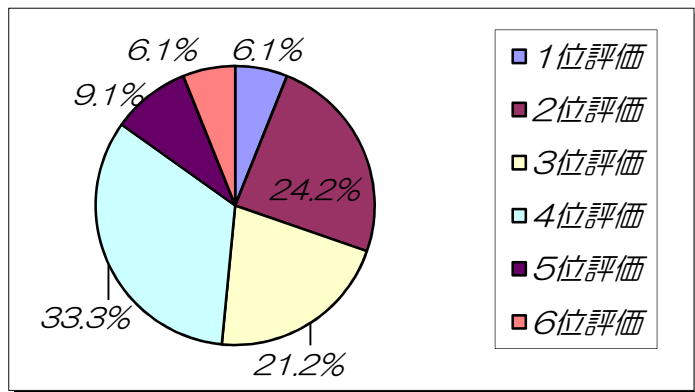
候補地No.4（旧野外活動C付近）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	0	0.0%
2位評価	2	6.1%
3位評価	1	3.0%
4位評価	4	12.1%
5位評価	13	39.4%
6位評価	13	39.4%
合計	33	100.0%



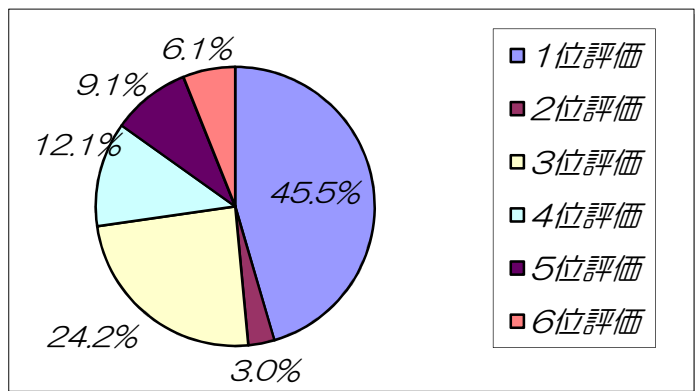
候補地No.5（村井町交差点北側付近）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	2	6.1%
2位評価	8	24.2%
3位評価	7	21.2%
4位評価	11	33.3%
5位評価	3	9.1%
6位評価	2	6.1%
合計	33	100.0%



候補地No.6（下水道事務所用地）の評価者人数割合

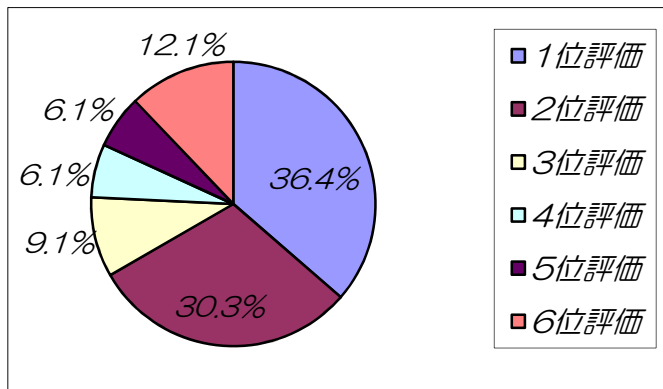
順位	評価者人数	割合
1位評価	15	45.5%
2位評価	1	3.0%
3位評価	8	24.2%
4位評価	4	12.1%
5位評価	3	9.1%
6位評価	2	6.1%
合計	33	100.0%



5.候補者毎の評価者人数割合について

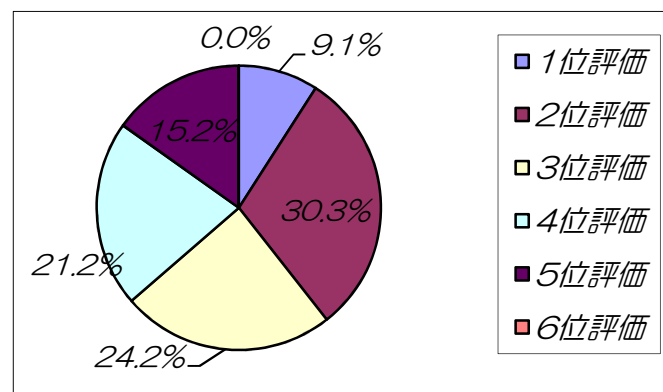
候補地No.1（現庁舎敷地）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	12	36.4%
2位評価	10	30.3%
3位評価	3	9.1%
4位評価	2	6.1%
5位評価	2	6.1%
6位評価	4	12.1%
合計	33	100.0%



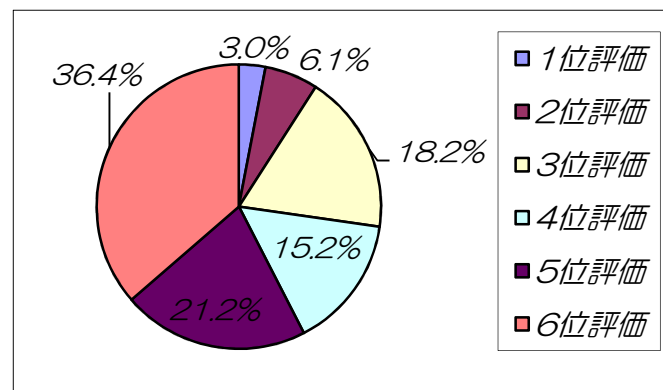
候補地No.2（文化ゾーン敷地）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	3	9.1%
2位評価	10	30.3%
3位評価	8	24.2%
4位評価	7	21.2%
5位評価	5	15.2%
6位評価	0	0.0%
合計	33	100.0%



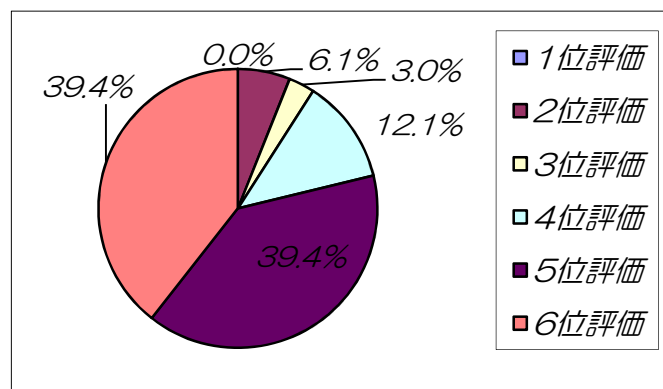
候補地No.3（JR駅東付近）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	1	3.0%
2位評価	2	6.1%
3位評価	6	18.2%
4位評価	5	15.2%
5位評価	7	21.2%
6位評価	12	36.4%
合計	33	100.0%



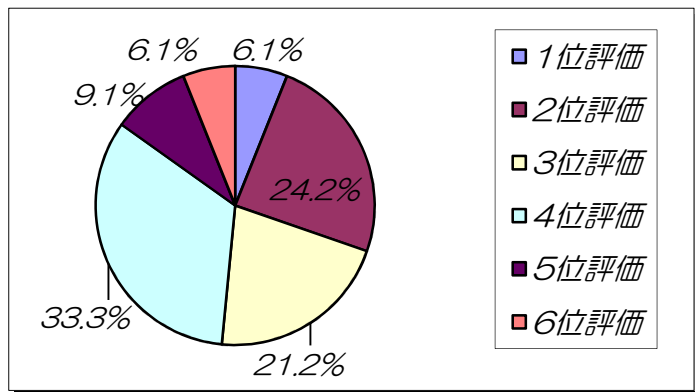
候補地No.4（旧野外活動C付近）の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	0	0.0%
2位評価	2	6.1%
3位評価	1	3.0%
4位評価	4	12.1%
5位評価	13	39.4%
6位評価	13	39.4%
合計	33	100.0%



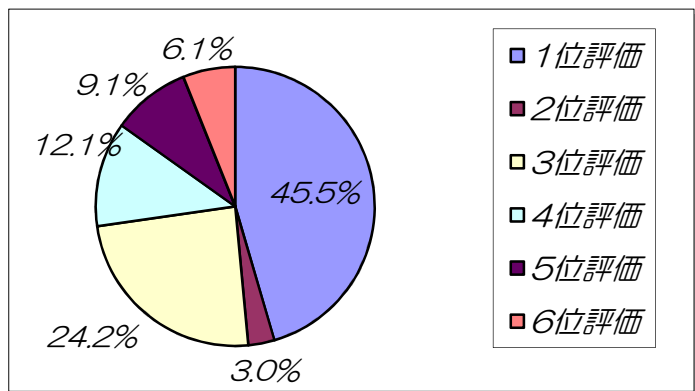
候補地No.5 (村井町交差点北側付近) の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	2	6.1%
2位評価	8	24.2%
3位評価	7	21.2%
4位評価	11	33.3%
5位評価	3	9.1%
6位評価	2	6.1%
合計	33	100.0%



候補地No.6 (下水道事務所用地) の評価者人数割合

順位	評価者人数	割合
1位評価	15	45.5%
2位評価	1	3.0%
3位評価	8	24.2%
4位評価	4	12.1%
5位評価	3	9.1%
6位評価	2	6.1%
合計	33	100.0%



2. 文化ゾーン

評価基準項目	評価軸	評価の視点	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34																																		総数／平均点数					
																																					◎	○	△	×		
① まちづくり	◇鹿沼性(鹿沼色)	①“木のまちかぬま”等まちづくりにおける「鹿沼らしさ」	△	×	○	○	○	△	○	○	◎	△	△	△	◎	○	◎	○	◎	○	○	△	△	△	○	△	○	○	○	×	△	○	△	○	5	16	10	2				
		②関連計画(総合計画、都市マスタープラン等)との整合性	○	◎	○	○	○	△	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	△	○	◎	◎	×	△	○	△	○	9	20	3	1				
	◇市街地活性化及び発展性	①周辺の情報、交流、文化等に関する集積度	○	◎	◎	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	14	19	0	0			
		②中心市街地の活性化への影響	○	◎	○	○	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	12	19	2	0			
		③新庁舎建設によって地域の活性化に繋がる可能性	○	◎	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	○	×	○	○	△	△	△	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9	18	5	1			
		④都市基盤整備の促進(街路、交通、情報等)	×	◎	△	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△	△	○	○	○	×	×	×	○	△	○	◎	△	○	△	○	◎	◎	◎	4	16	9	4			
	⑤周辺の資産価値向上の可能性	○	△	△	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△	×	○	○	△	△	△	○	△	○	◎	△	△	○	◎	◎	◎	◎	1	19	12	1				
⑥周辺の未利用地の活用促進	△	△	△	◎	◎	△	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	○	○	×	×	×	○	△	○	◎	△	△	△	◎	◎	◎	◎	5	14	9	5				
小計(点数)			12	17	14	17	17	15	17	21	18	20	20	17	18	19	19	11	17	13	16	16	9	9	9	16	9	19	19	19	9	13	14	14	16	15.4						
② アクセシビリティ	◇交通アクセス	①市民が利用しやすい場所(人口重心、地理的中心)	○	◎	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	10	22	1	0			
		②公共交通における交通体系(バス路線の数・路線網の集)	△	◎	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	16	15	2	0		
		③自動車交通における幹線道路のネットワーク(幹線道路)	○	◎	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9	23	1	0	
		④自転車及び徒歩による容易性(既存市街地との関係)	◎	◎	○	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	15	17	0	1	
		⑤他施設との複合サービスの可能性(官公庁施設の集約性)	◎	◎	○	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	13	19	1	0	
		⑥十分な駐車場(来庁者用、職員用)の確保	×	△	△	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	◎	△	△	◎	◎	◎	4	12	13	4
小計(点数)			11	16	11	13	13	12	13	16	17	17	17	11	15	16	16	15	14	13	12	12	11	11	11	11	11	13	13	18	10	12	10	12	12	13.2						
③ 環境性	◇周辺環境	①周辺環境や街並みとの調和性(緑地を有し良好な都市景観)	○	△	○	◎	◎	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9	21	3	0		
		②シンボル性のある景観形成の可能性	○	△	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	5	24	4	0	
		③生活環境への配慮(周辺地域にお住まいの方々の生活環境)	○	△	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	5	21	7	0	
小計(点数)			6	3	6	7	7	6	6	8	7	7	7	6	8	7	7	7	8	6	6	6	5	5	5	6	4	6	8	9	6	3	6	3	6	6.2						
④ 実現性	◇用地取得の容易性	①用地取得の確実性(土地の求めやすさ)	○	△	○	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△	◎	◎	◎	×	×	×	○	○	○	○	△	△	○	△	◎	◎	◎	◎	10	11	9	3		
		②敷地の形態、規模の柔軟性	○	△	◎	◎	◎	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	3	15	15	0	
		③取得コストの比較	○	△	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△	◎	◎	×	×	×	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	5	17	8	3	
	◇経済性	①事業における財源計画(建設コスト「基礎・造成工事等」)	◎	△	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	3	23	7	0	
		②事業の実現性(関係法令や合併特例債活用等、建設スケ)	◎	△	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	4	21	8	0	
		③工期短縮の可能性(基礎及び造成)	○	△	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	8	17	8	0
④工事期間中の騒音や交通安全対策	×	△	○	○	○	△	△	○	◎	◎	◎	◎	△	×	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	0	13	17	3		
小計(点数)			14	7	15	15	15	10	14	16	16	16	16	14	11	13	13	10	13	14	16	16	5	5	5	13	11	13	15	15	7	7	12	7	16	12.3						
⑤ 防災性	◇防災拠点としての安全性	①災害対策本部としての立地性(災害に強い立地「類焼の危	○	○	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	19	11	1		
		②災害時のアクセスの容易さ、多様さ	○	○	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	7	20	2	4	
		③避難者等オープンスペースの確保(援助活動の容易性)	○	△	◎	◎	◎	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	8	17	6	2
		④消防等関連施設との連携の容易性	△	△	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	22	9	1
	小計(点数)			7	6	10	10	10	4	9	8	10	10	10	7	4	9	9	6	7	2	7	7	7	7	7	7	6	8	9	9	1	4	8	6	7	7.2					
合計(点数)			50	49	56	62	62	0	47	59	69	68	70	70	55	56	64	64	49	59	48	57	57	37	37	37	53	41	59	64	70	33	39	50	42	57	54.2					

